

令和7年度 入学者教育課程表

A 表		(表 面)			第1学年の 学 級 数	1
教育局	宗谷	北海道稚内高等学校	全日制課程	学科	商業科	
教科	科目・標準単位数	学年	1 年	2 年	3 年	計
		類型				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2		2		2
	論理国語	4				
	文学国語	4				
	国語表現	4				
	古典探究	4				
	○現代文研究	2			0～2	0～2
	○実用国語	2			0～2	0～2
	○古典研究	2			0～3	0～3
地理歴史	地理総合	2	2			2
	地理探究	3				
	歴史総合	2			2	2
	日本史探究	3				
	世界史探究	3				
公民	公共	2		2		2
	倫理	2				
	政治・経済	2				
数学	数学Ⅰ	3	3	1		4
	数学Ⅱ	4				
	数学Ⅲ	3				
	数学A	2		1	2	3
	数学B	2				
	数学C	2				
	○ビジネスと数学	2		0～2		0～2
	○数学応用	2			0～2	0～2
	○実用数学	2			0～2	0～2
理科	科学と人間生活	2	2			2
	物理基礎	2				
	物理	4				
	化学基礎	2				
	化学	4				
	生物基礎	2		2		2
	生物	4				
	地学基礎	2			0～3	0～3
	地学	4				
	○応用科学	2			0～2	0～2
保健体育	体育	7～8	3	2	2	7
	保健	2	1	1		2
	○生涯スポーツ	2			0～2	0～2
芸術	音楽Ⅰ	2	0～2			0～2
	音楽Ⅱ	2		0～2		0～2
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2	0～2			0～2
	美術Ⅱ	2		0～2		0～2
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2				
	工芸Ⅱ	2				
	工芸Ⅲ	2				
	書道Ⅰ	2	0～2			0～2
	書道Ⅱ	2		0～2		0～2
	書道Ⅲ	2				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3		3		3
	英語コミュニケーションⅡ	4				
	英語コミュニケーションⅢ	4				
	論理・表現Ⅰ	2			2	2
	論理・表現Ⅱ	2				
	論理・表現Ⅲ	2				
	○英語コミュニケーション基礎	2	2			2
家庭	○実用英語	3～7			0～3	0～3
	家庭基礎	2	2			2
情報	家庭総合	4				
	情報Ⅰ	2				
理数	情報Ⅱ	2				
	理数探究基礎	1				
理数	理数探究	2～5				

A 表

(裏面)

北海道稚内高等学校		全日制課程		学科	商業科	
教科	科目・標準単位数 類型	学 年	1 年	2 年	3 年	計
商 業	ビ ジ ネ ス 基 礎	2～4	2			2
	課 題 研 究	2～4			2	2
	総 合 実 践	2～4		0～2		0～2
	ビジネス・コミュニケーション	2～4		0～2		0～2
	マ ー ケ テ ィ ン グ	2～4		0～2		0～2
	商 品 開 発 と 流 通	2～4			0～2	0～2
	ビ ジ ネ ス 法 規	2～4			0～2	0～2
	簿 記	2～4	4			4
	財 務 会 計 Ⅰ	2～4		3		3
	財 務 会 計 Ⅱ	2～4			0～3	0～3
	原 価 計 算	2～4		0～3		0～3
	情 報 処 理	2～4	3			3
	ソフトウェア活用	2～4			0～3	0～3
	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2～4		0～3		0～3
	ネットワーク管理	2～4			0～3	0～3
	○ 地 域 ビ ジ ネ ス	2			0～2	0～2
	○ プ ロ グ ラ ミ ン グ 研 究	2			0～2	0～2
	○ 簿 記 研 究	3			0～3	0～3
	○ アプリケーションソフト	3			0～3	0～3
	○ ビ ジ ネ ス 技 術	3			0～3	0～3
	○ ビ ジ ネ ス コ ン ビ ュ ー テ ィ ン グ	2		0～2		0～2
○ 総合 ○ 稚 内 学	1	1			1	
各学科に共通する各教科・科目の計			19	14～16	12～15	45～50
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			9	13～15	14～17	36～41
学校設定教科に関する科目の計			1	0	0	1
総合的な探究の時間 (総合的な探究の時間)		3～6	1	1	1	3
合 計			30	30	30	90
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項						
卒業までに修得 させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修 と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学 期 の 区 分		○	1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの 単位修得の認定		1 実施している ○ 2 実施していない
1 単位時間の弾力化		○	1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち ()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他 ()			
学校外における学修の単位認定		○	1 実施している (4) 2 実施していない			
総合的な探究の時間の実施方法		○	1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。			
備 考			・「情報Ⅰ」は「情報処理」により2単位すべてを代替する。 ・1年次において、「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」「書道Ⅰ」から1科目(2単位)を選択する。 ・2年次において、「音楽Ⅱ」「美術Ⅱ」「書道Ⅱ」「○ビジネスコンビューティング」「○ビジネスと数学」から1科目(2単位)を選択する。ただし、「芸術Ⅱ」の科目を選択する場合には、既に「芸術Ⅰ」の各科目を履修していること。 ・2年次において、「ビジネス・コミュニケーション」「総合実践」から1科目(2単位)を選択する。 ・2年次において、「マーケティング」「○地域ビジネス」から1科目(2単位)を選択する。 ・2年次において、「原価計算」「プログラミング」から1科目(3単位)を選択する。 ・2年次において、「ソフトウェア活用」「ネットワーク管理」「○アプリケーションソフト」から1科目(3単位)を選択する。 ・3年次において、「○現代文研究」「○実用国語」から1科目(2単位)を選択する。 ・3年次において、「商品開発と流通」「ビジネス法規」「○プログラミング研究」から1科目(2単位)を選択する。 ・3年次において、「○数学応用」「○実用数学」「○応用科学」「○生涯スポーツ」から1科目(2単位)を選択する。 ・3年次において、「ビジネス・コミュニケーション」「総合実践」から1科目(2単位)を選択する。 ・3年次において、「マーケティング」「○地域ビジネス」から1科目(2単位)を選択する。 ・3年次において、「財務会計Ⅱ」「○簿記研究」から1科目(3単位)を選択する。 ・3年次において、「ソフトウェア活用」「ネットワーク管理」「○アプリケーションソフト」から1科目(3単位)を選択する。 ・3年次において、「○古典研究」「地学基礎」「○ビジネス技術」「○実用英語」から1科目(3単位)を選択する。			

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。